

「コミュニケーション英語Ⅰ」学習指導案

鹿児島県立加治木高等学校
授業者 國生 明人

1 日 時： 令和3年7月7日（水） 第5限（13:35～14:25）

2 学 級： 普通科 第1学年3組（40人）

3 教 材： 教科書 LANDMARK English Expression I New Edition（啓林館）
Lesson 4 Gorillas and Humans

4 教材観

ゴリラ研究の第一人者である京都大学の山極教授へのインタビューを通して、Part 1～3ではゴリラのコミュニケーション方法について学ぶ。Part 4ではゴリラの減少の一因がスマートフォンにもあるということに言及しており、身近な事柄が社会的な問題とつながっていることを理解させたい。さらに、発展学習として絶滅危惧種の生態や保護を調べることで、環境問題に対して身近にできることを考えさせたい。

5 生徒観

勤勉で真面目な生徒たちで、他のクラスと比較するともの静かな生徒が多い。6月中間考査後に実施したアンケートでは、「英語が好き・どちらかというが好き」と回答した生徒が約半数いるが、その一方で「英語は苦手・どちらかという苦手」と回答した生徒も約半数であった。この結果から、クラス全体の英語力を伸ばし、英語が好きな生徒を増やしていくことを現在の目標としている。生徒が英語において得意な活動として挙げているのは、「読む」、「書く」、「聞く」の順番に多く、「話す」を挙げる生徒は最も低かった。しかし、生徒が伸ばしたいと考えている能力としては、「話す」を挙げる生徒が最も多かった。高校入学前に英検取得に努力してきた生徒も多く、3級を19人、準2級を11人が取得している。また、小学生の時から英会話教室に通っている生徒もいることから、指導者はCEFRでA2レベルの生徒が多数いると感じている。

6 単元の目標（評価規準）

[A] 知識・技能	[B] 思考・判断・表現	[C] 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・ゴリラの説明に関する語彙や表現の意味や働きを理解している。・ゴリラの説明に関する語彙や表現の意味や働きの理解を基に説明文の内容を読み取り、それを基に自分の考えを表現する技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none">・ゴリラのコミュニケーション方法や絶滅の危機にある現状とその原因について、聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用する。その際に伝える内容を整理し、自分自身の意見を適切な理由や根拠とともに話して伝え合っている。	<ul style="list-style-type: none">・ゴリラのコミュニケーション方法や絶滅の危機にある現状とその原因について聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用する。その際に伝える内容を整理し、自分自身の意見を適切な理由や根拠とともに話して伝え合おうとしている。

7 単元の指導計画（全7時間）

概要	内容	配当時間
全体読み Part 1 内容理解	全体通読 内容についての Q&A 音読 リテリング Part 1 サマリーライティング	1 時間
Part 1 復習 Part 2 内容理解	Part 1 語彙内容に関する確認 Part 2 内容についての Q&A 音読 リテリング Part 2 サマリーライティング	1 時間
Part 2 復習 Part 3 内容理解	Part 2 語彙内容に関する確認 Part 3 内容についての Q&A 音読 リテリング Part 3 サマリーライティング	1 時間
Part 3 復習 Part 4 内容理解	Part 3 語彙内容に関する確認 Part 4 内容についての Q&A 音読 リテリング Part 4 サマリーライティング	1 時間
Part 4 復習 Comprehension Vocabulary & Expressions	Part 4 語彙内容に関する確認 レッスン全体の内容確認 語彙・表現の確認	1 時間
Grammar Communication ①	seem / 現在完了進行形の理解 探求活動 ワークシート記入	1 時間
Communication ②	グループ発表	1 時間 (本時)
後日	定期考査	

8 評価について

本単元では、「読むこと」に関して記録に残す評価として実施する。各パートの語彙・表現に関する評価は小テストの形式で実施する。さらに定期考査で出題して、評価する。

9 本時の展開

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の指導・留意点等
5分 導入	1. Lesson 4の内容について質問する。(3分) 2. 本時の目標や活動内容を確認する。(2分)	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 4 の内容を振り返る 本時の目標や活動内容について聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標等を説明する。 視覚情報を用いる。
	①グループ発表の手順説明(2分)	<ul style="list-style-type: none"> グループ発表の進め方と評価表（ワークシート）の記入方法について知る。 発表時の留意事項を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚情報を用いて効果的に説明する。

	<p>②グループ内発表</p> <p>1) グループ内で発表し、聞き手はメモを取る。</p> <p>2) スピーチ後は他の生徒が質問する。</p> <p>(15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを示して自分のスピーチを発表する。 ・相手の発表を聞いて、メモを取る。(ワークシート) ・スピーチ後は質問時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ内の活動がスムーズに行われるように時間を表示して進行を工夫する。 ・机間巡視を行い生徒の発表を支援する。
40分 展開	<p>③グループ代表決定</p> <p>1) 評価表をもとに代表を決定する。</p> <p>2) 他のメンバーは代表者の発表が良くなるようにアドバイスする。(3分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ内の一人を選び、その意見に対するアドバイスを行う。 ・発表準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間巡視をして、生徒の話し合いを支援する。
	<p>④プレゼンテーション</p> <p>1) 代表者はキーワードを示して発表する。</p> <p>2) 聞き手はメモを取る。</p> <p>3) スピーチ後は他のグループからの質問を受ける。</p> <p>(20分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発表のメモをとる。 ・ワークシートで各グループの評価を行う。 ・代表者の発表に質問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者の発表がスムーズに行われるように時間を表示して進行を工夫する。 ・発表を支援する。
5分 終末	<p>振り返り。</p> <p>(5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入する。 ・教師のまとめを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発表を受けて、「なぜ動物が絶滅してはいけないか」説明する。

10 ディスカッション及びプレゼンテーションについて（「話すこと [やり取り]」）

本単元では、本時間のこの活動では「記録に残す評価」とはしないが、今後につなげるために、ディスカッション及びプレゼンテーションについては、以下の条件を満たすように指導する。

条件1：自分が選んだ絶滅危惧種について「生態・減っている原因・解決策」を説明するための絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せながら説明している。

条件2：他の人の説明に対して、一人に対して1回以上質問をすることができている。

条件3：説明したり、質問したりする際に、紙などを読まず、聞き手の目を見て話している。

Lesson 4 Gorillas and Humans
Communication “Speaking & Writing” (text p.71)

Choose one animal that is becoming extinct and write a report about it. You can write about lions, pandas, polar bears, or any other animal (except gorillas). When you write, please include answers to the following three questions:

- a) What is this animal like? Does this animal have any interesting facts? (See part 1 and 2)
- b) Why are they becoming extinct? Do they have any historical background? (See part 4)
- c) How can we stop them from going extinct? Any specific ideas?

☆ **You should give three keywords or a picture and try to explain them when you present your report. (Try not to just read your report!)**

[Note]

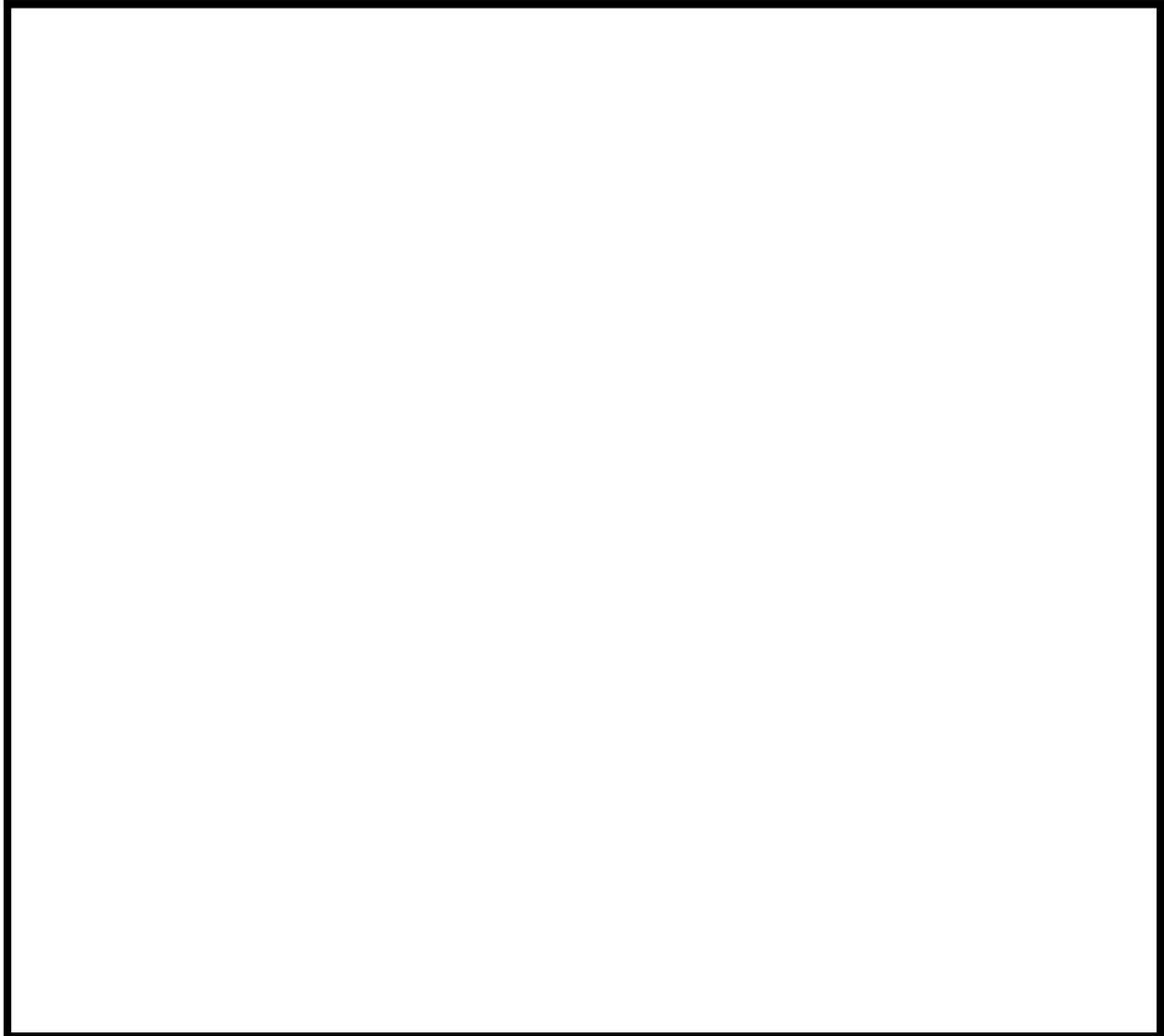
For animals which are in danger of extinction, you can see “The IUCN Red List of Threatened Species” (<https://www.iucn.org/resources/conservation-tools/iucn-red-list-threatened-species>) QR code is also available. →



Report

廊下から【 】列目 1 - () No. () Name ()

Three keywords or a picture



Model questions

- **How many ○○ are left in the world now?**
- **How many ○○ were alive in the world ten years ago?**
- **Where do ○○ live?**
- **Have you ever seen ○○? Where did you see ○○?**
- **Can we see ○○ in Japan now?**
- **How did you get the information about ○○?**
- **How long did it take you to finish your report?**
- **What should we do to save ○○?**

Evaluation of Other-Groups' Presentation

月 日

Group No.	Name	Comments	内容 動物の特徴/減少の 原因/解決策 が含 まれている	発表① Keywordsを 用いた効果的 な発表	発表② 英語の声量/ アイコンタクト	Total	順位 1位→◎ 2位→○
1			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
2			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
3			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
4			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
5			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
6			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
7			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
8			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
9			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
10			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	
11			4・3・2・1	3・2・1	3・2・1	／10	

CLASS() No.() Name()

Peer Evaluation Form (相互評価) For Discussion

Speaker 1 Name()

	Very good	Good	Not good
a	絶滅危惧の動物についての特徴を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> を説明している。 2	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> についての説明が不十分。 1
b	個体数が減っている原因を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>原因</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>原因</u> についての説明が不十分。 1
c	個体数が減っている <u>解決策</u> を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>解決策</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>解決策</u> についての説明が不十分。 1
d	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せ、分かりやすく説明している。 3	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せながら説明している。 2	説明の際に絵やキーワードを紙に書いていない。 1
e	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、十分大きな声で話している。 3	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、話している。 2	アイ・コンタクトや声量が不十分。 1

POINTS / 15

COMMENTS

Peer Evaluation Form (相互評価) For Discussion

Speaker 2 Name()

	Very good	Good	Not good
a	絶滅危惧の動物についての特徴を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> を説明している。 2	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> についての説明が不十分。 1
b	個体数が減っている原因を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>原因</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>原因</u> についての説明が不十分。 1
c	個体数が減っている <u>解決策</u> を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>解決策</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>解決策</u> についての説明が不十分。 1
d	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せ、分かりやすく説明している。 3	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せながら説明している。 2	説明の際に絵やキーワードを紙に書いていない。 1
e	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、十分大きな声で話している。 3	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、話している。 2	アイ・コンタクトや声量が不十分。 1

POINTS / 15

COMMENTS

Peer Evaluation Form (相互評価) For Discussion

Speaker 3 Name()

	Very good	Good	Not good
a	絶滅危惧の動物についての特徴を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> を説明している。 2	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> についての説明が不十分。 1
b	個体数が減っている原因を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>原因</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>原因</u> についての説明が不十分。 1
c	個体数が減っている <u>解決策</u> を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>解決策</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>解決策</u> についての説明が不十分。 1
d	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せ、分かりやすく説明している。 3	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せながら説明している。 2	説明の際に絵やキーワードを紙に書いていない。 1
e	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、十分大きな声で話している。 3	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、話している。 2	アイ・コンタクトや声量が不十分。 1

POINTS / 15

COMMENTS

Peer Evaluation Form (相互評価) For Discussion

Speaker 4 Name()

	Very good	Good	Not good
a	絶滅危惧の動物についての特徴を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> を説明している。 2	絶滅危惧の動物についての <u>特徴</u> についての説明が不十分。 1
b	個体数が減っている原因を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>原因</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>原因</u> についての説明が不十分。 1
c	個体数が減っている <u>解決策</u> を、適切な語彙や表現で分かりやすく説明している。 3	個体数が減っている <u>解決策</u> を説明している。 2	個体数が減っている <u>解決策</u> についての説明が不十分。 1
d	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せ、分かりやすく説明している。 3	絵やキーワードを紙に書き、その紙を見せながら説明している。 2	説明の際に絵やキーワードを紙に書いていない。 1
e	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、十分大きな声で話している。 3	聞き手とアイ・コンタクトをしながら、話している。 2	アイ・コンタクトや声量が不十分。 1

POINTS / 15

COMMENTS